

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等のスペースとの関係で適切であるか	12	0	0	子どもたちが遊びたいことを形にできるスペース、落ち着いて過ごせるスペースが確保されている。
	2	職員の配置数は適切であるか	12	0	0	子どもたち一人一人が満足できる人数を配置できるようにかんがえている。
	3	事業所の施設などについて、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	7	2	手すりを設置したり、段差を失くすなどしているが、まだ不十分。職員のサポートでカバーしているが、今後も継続して改善に取り組む必要あり。
業務改善	4	事務改を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	10	2	0	毎日のミーティング・反省会にて常に意見交換をし、問題点の見直しや評価を職員間で共有している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	2	1	登所時・降所時等に話し、意向を確認し、支援やその他業務につなげている。必要に応じて個別の時間をつくり、話しやすい状況をつくっている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	7	3	不十分な部分もあるので、今後も引き続き満足できるよう行っていく。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	5	2	理事会等で報告を行っている。評価結果をもとに話し合い、改善に努めている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	12	0	0	毎日の反省会や不定期だが学習会を開催し、外部の学習会にも参加できている。研修・学習会情報は職員全体に伝達できている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを季節に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に文責した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	12	0	0	保護者との面談、日々のコミュニケーションを通して日々の活動記録を参考に個別支援計画を作成している
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	7	0	子どもに合わせて使用しているが、不十分なところは改善していく。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	4	0	チームで話し合っ決めていく。定期的に話し合い、その時期に合わせた活動や行事を行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	11	1	0	ベース的なものもあるが、常に新しいものも考えている。常に活動の幅が広がるように心がけている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	10	2	0	できる限り個人のニーズに合わせ、長期等は相応の課題を設定し支援をしている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	11	1	0	作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	12	0	0	毎日行い確認している
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	12	0	0	毎日行い共有している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	12	0	0	毎日行い検証・改善につなげている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	11	1	0	定期的に見直しを行っている。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	10	2	0	複数組み合わせ支援を行っている。	
20	障害者相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	12	0	0	管理者や児童発達支援管理責任者が参画している。	

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	12	0	0	常に行っている。送迎時を含め、常に学校と確認を行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医などと連絡体制を整えているか	4	8	0	保護者と話し合い、保護者から主治医等との連絡をとれている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、自動発達支援事業所などとの間で情報共有と相互理解に努めているか	9	3	0	保護者より支援計画書を受けとっており、必要に応じて連絡をとっている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	9	3	0	必要に応じて行っている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	4	0	研修や学習会を受けている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	9	2	1	児童クラブ・児童館との交流はほとんどの保護者が望んでいない。兄弟姉妹等との交流の機会は多く設けている。
	27	(地域自律支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5	7	0	参加はしているが、積極的というほどではない。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	12	0	0	子どもの日々の状況を保護者と話す時間が多く設けられ、話し合いができていて、共通理解を持っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	11	1	0	日々の保護者との会話から、気のついた点を提案したり、相談に応じアドバイスを常にしている。
保護者への説明責任等	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	11	1	0	しっかり説明を行えている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	12	0	0	利用者のことのみならず、兄弟姉妹児に関することも含め、子育て全般の悩み、また他の家族の理解等の相談も日々応じ、助言と支援を行えている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	12	0	0	親子参加行事等を行い、その都度話を聞いている。保護者の会との連絡会を適時行っている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	1	0	保護者と職員間で話しやすい関係・環境をつくり、苦情に対して迅速に適切に対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	9	0	随時予定や連絡を発信できている。
	35	個人情報に十分注意しているか	10	2	0	活動後不要となった情報書類はシュレッターにかけている。活動中に必要なものは最新の注意を払っている。
	36	障害のある子どもや保護者との意志の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	11	1	0	各職員が十分に配慮している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7	4	1	行事の性質によっては地域の方を招待している。地域の行事に定期的に参加している。
非常時等	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	4	1	マニュアルの作成とともに、感染症については都度保健局のホームページ等を確認しながら対応している。保護者への周知を今後更に十分に行っていく必要がある。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に非難、救出その他必要な訓練を行っているか	10	1	1	定期的に避難訓練を行っている。災害グッズはすぐに持ち出せる所にある。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10	1	1	日々意識確認を行っている。

41 42 43	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画を記載しているか	11	1	0	了解を得た上で記載している。
	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか	12	0	0	対応できている。
	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9	2	1	ヒヤリハット報告書を作成し、共有できている。

保護者向け 放課後等デイサービス評価表

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	25	1	0	庭があるので、中でも庭でも自由に遊べている。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	25	1	0	
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	15	4	最低限の安全に関しての配慮がなされているとは思いますが。 玄関の段差でつまづくこともある。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	26	0	0	
	5 活動プログラムが固定しないよう工夫されているか	24	2	0	長期休暇に宿泊活動があり、土曜日活動も工夫されていて、とても良いです。 子どもが喜んでいる。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	9	12	5	他の児童クラブとの交流は難しいと思います。 兄弟姉妹が参加できる行事がある。 障害児だけでなく、兄弟姉妹にとっても良い経験となっている。 放デイの活動プログラムにこのような交流は今のところなくても良いと思う。 交流は個々の子どもによって様々な支援が必要であり、放デイでの交流はなくても良い。 必要ないと思う。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	26	0	0	
	8 日頃から子どもの状況を保持者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	26	0	0	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	26	0	0	
	10 父母の会の活動の支援や保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	3	0	
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	25	1	0	苦情があった場合に遭遇していないのでわからない。
	12 子どもや保護者との意見の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	26	0	0	
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連携体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	20	6	0	活動はメールできている。 HPはないのでは? ←(あります) 行事予定は用紙で年の始めにもらっている。
14 個人情報に十分注意しているか	26	0	0		
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、完成章対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	17	7	2	
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	13	1	
	17 子どもは通所を楽しみにしているか	25	1	0	大好きな場所です。卒後も通えるといいなと思います。 一番楽しみにしている。 他の事業所よりも楽しみにしていて、家に返ってから安定している。

満足度	18	事業所の支援に満足しているか	26	0	0	<p>親子共々、大変満足しています。職員の配置など個々の子どもに応じて支援されているので安心して預けられ、子どもたちも楽しく通所している。送迎があれば…と時々思います。個別支援シートや面談・学習会など適切な支援の提供がなされている。子どもたちも楽しく利用しているし、親子共に満足している。私的な相談にも協力して頂きとても助かりました。ありがとうございました</p>
-----	----	----------------	----	---	---	--